

大学入学共通テストの導入に向けた平成 30 年 2 月試行調査（プレテスト）について

1. 趣旨

平成 29 年 7 月に文部科学省から公表された「大学入学共通テスト実施方針」において、平成 32 年度から実施される「大学入学共通テスト」の問題作成等について、試行調査（プレテスト）を通じた検証を行うこととされており、これを受け大学入試センター（以下「センター」という。）では、平成 29 年度（11 月、2 月）及び平成 30 年度（11 月）に「大学入学共通テスト」に向けた検討に資する試行的な検証を行うための試行調査（プレテスト）を実施することとする。

「大学入学共通テスト実施方針」では、大学入学者選抜制度の大幅な変更による受検者・高校・大学への影響を考慮し、資格・検定試験の実施・活用状況等を検証しつつ、2023 年度まではセンターが作問する外国語科「英語」の試験を実施し、各大学の判断でこのセンターが作問する試験と「大学入試英語成績提供システム」に参加する資格・検定試験のいずれか又は双方を選択利用することを可能とされており、その際、センターが作問する試験の出題内容や配点等のバランスについても、必要な検討を行うと示されたところである。

こうした方針を踏まえ、センターが作問する試験の在り方についての検証に資するため、平成 30 年 2 月に外国語科（「英語」）に関する試行調査（プレテスト）を実施する。

※ 同時期（平成 30 年 2 月）に「受検上の配慮（点字問題）」に関する試行調査（プレテスト）をあわせて実施。

2. 平成 29 年度実施分（平成 30 年 2 月）

（1）実施科目、試験時間、受検者数等

解答の形式	教科科目	実施内容	試験時間	受検対象者	受検者数
マーク式	外国語科 英語	筆記（リーディング）	80 分	高等学校 2 年生 （中等教育学校を含む）	6,720 人 （30 年 1 月 29 日時点）
		リスニング	30 分		

（2）実施期間

平成 30 年 2 月 13 日（火）～3 月 3 日（土）の期間内に、試行調査（プレテスト）に参加する高等学校及び中等教育学校（以下「協力校」という。）が任意の日時で実施（実施会場は各協力校）。

（3）都道府県別協力校数及び受検者数（平成 30 年 1 月 29 日時点）

都道府県	協力校数	受検者数									
北海道	5	210	東京都	17	677	滋賀県	2	80	香川県	2	80
青森県	2	120	神奈川県	7	279	京都府	7	271	愛媛県	3	116
岩手県	1	40	新潟県	3	162	大阪府	9	354	高知県	1	80
宮城県	2	120	富山県	1	39	兵庫県	5	194	福岡県	7	270
秋田県	1	80	石川県	2	120	奈良県	2	78	佐賀県	1	40
山形県	2	123	福井県	1	75	和歌山県	1	40	長崎県	1	41
福島県	2	93	山梨県	1	81	鳥取県	3	102	熊本県	3	119
茨城県	3	134	長野県	1	40	島根県	1	45	大分県	1	79
栃木県	2	114	岐阜県	2	86	岡山県	5	187	宮崎県	2	80
群馬県	1	42	静岡県	8	333	広島県	6	202	鹿児島県	3	150
埼玉県	6	242	愛知県	8	319	山口県	2	86	沖縄県	2	83
千葉県	6	207	三重県	4	165	徳島県	1	42	計	158	6,720

※上記の協力校数、受検者数は、協力校等の事情により今後変更となる場合もある。

(参考) 大学入学共通テストに向けた当面のスケジュール (平成 30 年 1 月 29 日時点)

平成 29 年 7 月 13 日	「大学入学共通テスト実施方針」の公表 (文部科学省)
平成 29 年 11 月 13 日～11 月 24 日の間	11 月試行調査 (プレテスト) (国語、地歴公民、数学、理科)
平成 30 年 2 月 13 日～3 月 3 日の間	2 月試行調査 (プレテスト) (英語) ※2 月 5 日～3 月 3 日に「受検上の配慮 (点字問題)」の試行調査
平成 30 年 11 月 10 日～11 日の間	平成 30 年度試行調査 (プレテスト)
平成 31 年度初頭 (予定)	「大学入学共通テスト実施大綱」の策定・公表
平成 31 年度内 (予定)	平成 29、30 年度の結果を踏まえつつ、確認のための試行調査 (プレテスト) の実施について、今後検討。
平成 33 年 1 月中旬 (予定)	「大学入学共通テスト」の実施